



今月のFujimist

徳田 由美子 さん(陸上800m元日本記録保持者)

☎健康増進センター ☎049-252-3771

「オリンピックは多くのアスリートにとって夢の舞台。私は出場できませんでしたが、夢の舞台が間近で開催されることは、多くの方々に夢と希望を与えたいと思います」そう語るのは、陸上800m元日本記録保持者で、4×400mリレーで1991年の世界陸上東京大会にも出場するなど、日本のトップアスリートとして活躍していた市内在住の徳田さん。現在は、世界陸上競技連盟公認コーチの資格を取得し、東京マラソン財団やサッカーチーム「東京ヴェルディ」が開催する陸上教室で指導を行う。

指導の際に最も大切にしているのは「競技を楽しむことを忘れない」ということ。その背景には、栄光の道を駆け抜けてきたかに見える徳田さんの挫折があった。

「ある時期から記録も結果も挙げるができなくなって、陸上競技自体に苦しみを感じていました。結局その苦しみから抜け出せないまま引退をして、その後長く陸上と

関わることはありませんでした」。徳田さんが陸上界に戻って来るまでに要した時間は15年。きっかけをくれたのは、縁あって久しぶりに関わった陸上教室で見た、記録を伸ばすために必死で練習する子どもたちのキラキラした笑顔。「やっぱり陸上って楽しいんだ」ということに気付かされました。思えば私の記録が伸びていた時期は陸上楽しくて仕方がなかった。夢や目標を懸命に追いかけることは大切なことですが、記録を伸ばすために、そして健康な体を維持するために必要なのはやはり『楽しむこと』なんです」と心の内を語った。もちろん、苦しみのうちに引退したことや空白の15年を悔いてはいない。「今は陸上が好きですし、良かったことも辛かったことも含めて、私の経験はすべて貴重な財産です。そのことを少しでも多くの方に還元していければと思っています」。若いアスリートへ伝えたい「想い」という灯^{ともりび}を掲げて、徳田さんは走り続ける。

広報「富士見」は、市内の公共施設や駅などにも置いてあります。声の広報「富士見」(音声DASIVプレイヤー)版は市内図書館で貸し出しています(市ホームページで聴くこともできます)。



<p>■市公式ホームページ</p>	<p>■ SNS</p>	<p>【カタログポケット】広報「富士見」を多言語で</p> <p>【マチイロ】広報「富士見」をスマートフォンで</p> <p>【テレ玉データ放送】テレ玉(地デジ3ch)視聴中にdボタンで市の情報を視聴</p>	<p>人口と世帯数(7月1日現在)</p> <p>人 □…112,240人(前月比+3人) (男 55,246人 女 56,994人)</p> <p>世帯数…53,473世帯(前月比+32世帯)</p>
-------------------	--------------	--	---

3 すべての人に健康と福祉を

12 つくる責任 つかう責任

15 陸の豊かさも守ろう

富士見市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。